

標準化の普及活動について

2019年1月22日
標準化推進部会
普及推進委員会

第一の目的として

現場最前線にいる営業マンが医療情報の標準化に対する取組みを理解し、積極的に提案できるように普及活動を行う。

営業
マン
中心
の
構
成

委員長 : 富士通株式会社
副委員長 : 日本電気株式会社
日本アイ・ビー・エム株式会社
株式会社日立製作所
株式会社NTTデータ アイ
株式会社ソフトウェア・サービス
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
メディカルデータベース株式会社

2010年
発足

言語不通列島

いと工 (東北)

ひとし (江戸)

らとダ (薩摩)



明治時代におけるコミュニケーション(NHK 歴史秘話ヒストリアより)



すごい

ぶち、まげに、ぼっけえ、
がいな、ほおとお、こ
じやんと

えろう、がっせえ
ごつつ、やにこお

なまら、いぎなり、
らずもね、わや、
すごだま

べらぼう、すっげえ、
まっさか、なっから、
のうほど、いら、
うんと

ばり、がば、
いじ、たいぎや、
しんけん、てげ、
わっぜえ、でえじ

でら、がんこ、
なんちゆう、ひっで

命令

伝わらない

上田萬年（うえだ・かずとし）



著者：グリム 訳：上田萬年

JAHIS 2019年度活動計画（普及推進委員会）

現場営業担当者向けの**各種パンフレットを発行**して標準規格への理解を進めてきた。一定の成果が出ているが、年代別で理解度にバラツキがある傾向が判明した。そのため、優先的に理解していただきたい標準規格については、**集中的講義も必要**と考え、「情報提供」というパンフレット発行に加え、対象年齢層を定めたセミナーの実施によって、更なる標準化の普及推進を図る。**事業推進部教育事業委員会と協同してセミナー実施**にあたりたい。

（1）標準化の普及推進における施策を検討する

- ①.優先的に知っておいていただきたい標準化関連用語のレベリングの実施
- ②.医療情報システム提供ベンダーとしての資格認定の検討
- ③.JAHIS 教育カリキュラムへの組み込み
- ④.医療政策に合わせたタイムリーなセミナーの検討
- ⑤.生涯学習ができるように JAHIS サイト内 e-learning サイトの企画
- ⑥.新たなる普及推進ツール（Web 公開、勉強会他）の企画
- ⑦.運用・事例ノウハウ共有会の企画

セミナー実施時期 2020年5月あたり

2019年度活動

- 4/25 前年度アンケート振り返り、ターゲット、内容 討議
- 5/24 事業推進部提示企画案作成
- 6/25 事業推進部打合フィードバック、企画討議
- 8/29 プログラム内容・講師案策定
- 9/27 プログラム内容討議
- 10/29 プログラム内容見直し・討議
- 11/26 プログラム内容見直し・討議
- 12/18 プログラム内容企画見直し・プログラム内容見直し
- 1/22

セミナー対象と実施方法

<対象>

- ・営業職（6年目～15年目程度）

<課題>

- ・地域の会員の方々
- ・対象以外の営業職の方々
- ・会員以外の方々

- ・モチベーション

講演日時

<時間>

- ・半日セミナー

<課題>

- ・飽きずに参加いただけるか
- ・営業の参加しやすい日程
- ・商談につながる情報が出る時期

講演内容

<内容>

- ・半日セミナー

<課題>

- ・標準化の本質を理解しているか
- ・営業活動につながる内容が必要
- ・参加者がいきたいと思わせる内容

講演メニュー（案）

- ①「医療情報標準規格ができるまで」
- ②「厚労省からの最新動向（仮）」
- ③「SS-MIX2とHL7FHIR」
- ④「HPKIとJPKI」→要検討
- ⑤「誰でもわかるマイナンバー（仮題）」

パンフレット最新化
定期的な改版

アンケート実施
定期的な定点観測

標準類の活用事例作成

標準化グッズの作成

など

**セミナー実施に加え
来年度実施予定**